

理研会報

発行 印刷 部 研 理 科 研 究 部
事務局 成田市立成田小学校
成田市幸町948-1

平成七年度

理科作品展 報告口特集

九月二十九日から三十日まで、成田市立成田小学校を会場に印旛郡市理科作品展が開催されました。作品総数三百十四点でした。ご協力ありがとうございました。

本号では、審査にあられた先生方からいただきました講評を掲載いたしました。次年度の参考にしていただければと思います。

科学工夫作品の部

佐倉小 飯田 和宏先生

平成七年度の印旛郡市理科作品展科学工夫作品の部の審査をさせていただきました。一人として、本年度の科学工夫作品の様子、傾向についてご報告させていただきます。

出品総数は、小学校八十四点、中学校十九点、合計百三十三点の科学工夫作品が出品されました。

どの作品も部会作品展で推薦された作品であるだけに、子供たちの発達段階に応じた豊かな発想とアイデアや工夫がいっぱいであり子供たちの努力のあとを感じました。

作品の主な傾向としては、小学校低学年は子供らしい発想に基づいた、動くおもちゃ、楽しく遊べるおもちゃの類が多く見られました。

路を作ることで満足してしまったりする傾向が見られました。科学工夫作品は、身近な生活や学習を基に、子供たちの子供らしい発想を生かした作品づくりが大切かと思えます。

科学論文の部

富里中 小林 茂先生

小・中で一四七点の出品でした。低学年では、アサガオ、昆虫などの身近な生物に目を向け、詳しく観察している論文が多く見られました。

式を整えるとなお良くなると思われれます。いくつかのサブテーマがある場合に、データや結論の順序が乱雑であり読みにくい作品もあります。そのような場合は、総合的な考察も必要かと思えます。

また、あまりに専門的に過ぎる試験等が使われ、年齢不相応の内容もある一方で、ありふれたテーマや試験を使っても、おもしろく仕上がりしているものがありました。

また、どの学年でも言えることですが、論文の最後には、必ず出典、参考文献等を載せる必要があります。これにより、研究の価値が下がるのではなく、いっそうの信頼が得られることになるはずですが、さて、次に今後の課題について

標本の部

内郷小 大野 尊史先生

述べたいと思います。まず、標本作製の目的をはっきりとさせてほしいことです。動機がしっかりと、それに沿って収集を進めている作品が多くある一方で、意図のよくわからない作品も少なからず見られました。

また、どの学年でも言えることですが、論文の最後には、必ず出典、参考文献等を載せる必要があります。これにより、研究の価値が下がるのではなく、いっそうの信頼が得られることになるはずですが、さて、次に今後の課題について

学年	校名	作品名	出品者	指導者
小1	佐倉小	アサガオの観察	佐倉小	佐倉小
小2	佐倉小	アサガオの観察	佐倉小	佐倉小
小3	佐倉小	アサガオの観察	佐倉小	佐倉小
小4	佐倉小	アサガオの観察	佐倉小	佐倉小
小5	佐倉小	アサガオの観察	佐倉小	佐倉小
小6	佐倉小	アサガオの観察	佐倉小	佐倉小
中1	佐倉小	アサガオの観察	佐倉小	佐倉小
中2	佐倉小	アサガオの観察	佐倉小	佐倉小
中3	佐倉小	アサガオの観察	佐倉小	佐倉小
中4	佐倉小	アサガオの観察	佐倉小	佐倉小
中5	佐倉小	アサガオの観察	佐倉小	佐倉小
中6	佐倉小	アサガオの観察	佐倉小	佐倉小
小1	内郷小	アサガオの観察	内郷小	内郷小
小2	内郷小	アサガオの観察	内郷小	内郷小
小3	内郷小	アサガオの観察	内郷小	内郷小
小4	内郷小	アサガオの観察	内郷小	内郷小
小5	内郷小	アサガオの観察	内郷小	内郷小
小6	内郷小	アサガオの観察	内郷小	内郷小
中1	内郷小	アサガオの観察	内郷小	内郷小
中2	内郷小	アサガオの観察	内郷小	内郷小
中3	内郷小	アサガオの観察	内郷小	内郷小
中4	内郷小	アサガオの観察	内郷小	内郷小
中5	内郷小	アサガオの観察	内郷小	内郷小
中6	内郷小	アサガオの観察	内郷小	内郷小

* 標本及び図考欄に「部」とある作品は、標本に出品いたしませんでした。